

平成24年度成果報告会

イノベーションを マーケットへ

先着
300名
参加無料
事前申込み必要

参加申込
URL <http://www.tr.mext.go.jp/>
TEL.078-261-8141 FAX.078-261-2361

日時 2013年 **3月2日(土)** 10:00~16:50
(9:30 開場)

場所 **丸ビルホール(丸ビル7F)**
東京都千代田区丸の内2-4-1/JR東京駅徒歩1分
<http://www.marunouchi-hc.jp/hc-marubiru/>

プログラム

- 1 10:00~10:05...文部科学省挨拶
- 2 10:05~10:10...プログラムディレクター挨拶
プログラムディレクター 猿田 享男
- 3 10:10~10:20...サポート機関からの報告
橋渡し研究支援拠点サポート室 福島 雅典

- 4 各拠点からの報告(発表10分・質疑5分)
 - 10:20~10:35...「オール北海道先進医学・医療拠点形成」
北海道臨床開発機構
 - 10:35~10:50...「医工連携を基盤としたトランスレーショナルリサーチ拠点形成」
東北大学
 - 10:50~11:05...「先端医療の開発を加速する支援拠点形成と実践」
東京大学
 - 11:05~11:20...「持続可能なネットワーク型中部先端医療開発拠点の形成」
名古屋大学
 - 11:20~11:35...「創薬・新規医療開発のアカデミア拠点強化」
京都大学
 - 11:35~11:50...「TR実践のための戦略的高機能拠点整備」
大阪大学
 - 11:50~12:05...「創造的次世代医療実現化を担うAROの構築」
九州大学

12:05~13:00... 休憩

- 5 シーズ成果報告
 - 13:00~13:50...<医薬品>(各発表5分)
 - 「遺伝子組換えウイルスを用いたがん治療開発」
東京大学 藤堂具紀
 - 「 $\gamma\delta$ T細胞を標的とした癌免疫療法の開発」
京都大学 湊 長博
 - 「新規前立腺癌治療薬の医師主導試験の推進」
大阪大学 金田安史
 - 「卵巣癌を対象とした分子標的治療薬BK-UMの臨床開発」
大阪大学 目加田英輔
 - 「急性心筋梗塞症治療用ナノ粒子製剤の実用化のための橋渡し研究」
九州大学 江頭健輔
 - 「虚血肢治療用低侵襲ナノ粒子製剤の実用化」
九州大学 江頭健輔
 - 「高性能国産新規RNAウイルスベクターによる虚血肢治療製剤の開発」
九州大学 米満吉和

.....質疑応答15分.....

- 13:50~14:40...<医療機器>(各発表5分)
 - 「動体追跡陽子線治療の先進医療認可取得」
北海道大学(北海道臨床開発機構) 白土博樹
 - 「炭素11 標識メチオニンによるPET診断」
北海道大学(北海道臨床開発機構) 玉木長良
 - 「低侵襲手術支援システムの実用化開発と臨床研究」
浜松医科大学(北海道臨床開発機構) 山本清二

- 「神経・血管温存下に最大限の病変摘出を行う手術用治療器(パルスウォータージェットメス)の開発」
東北大学 富永悌二
- 「胎児心電図実用化促進のための橋渡し研究」
東北大学 木村芳孝
- 「結紮を必要としない微細縫合糸の臨床応用」
東京大学 小野 稔
- 「皮質脳波を用いたワイヤレス体内埋込型運動・意思伝達機能補填装置」
大阪大学 吉峰俊樹

.....質疑応答15分.....

14:40~14:55... 休憩

- 14:55~15:50...<再生医療>(各発表5分)
 - 「脊髄損傷患者に対する自家培養骨髄間葉系幹細胞の静脈内投与による細胞療法の検討」
札幌医科大学(北海道臨床開発機構) 山下敏彦
 - 「脳梗塞患者に対する自家培養骨髄間葉系幹細胞の静脈内投与による細胞療法の検討」
札幌医科大学(北海道臨床開発機構) 本望 修
 - 「患者心臓幹細胞と人工心臓の心不全臨床試験」
京都府立医科大学(北海道臨床開発機構) 松原弘明
 - 「軟骨と粘膜上皮の複合再建を実現する再生気管軟骨の臨床展開」
東京大学 高戸 毅
 - 「角膜上皮幹細胞疲弊症に対する自己培養口腔粘膜上皮細胞シート移植法の多施設共同臨床試験」
大阪大学 西田幸二
 - 「多能性幹細胞フィーダーフリー培養基材の開発」
大阪大学 関口清俊
 - 「アカデミアのTR拠点が創出する脾臓移植確立のための戦略的アプローチ」
 - (i)安全で高性能な細胞分離用酵素剤の臨床応用
東北大学 後藤昌史
 - (ii)新規免疫抑制療法を併用する臨床脾臓移植の開発
福島県立医科大学(東北大学) 後藤満一

.....質疑応答15分.....

15:50~16:05... 休憩

- 6 16:05~16:15...ネットワーク構築事業について進捗報告
東北大学
- 7 16:15~16:30...アカデミアにおけるシーズ育成と自立化
プログラムオフィサー 景山 茂
- 8 16:30~16:45...企業の立場からアカデミアに望むもの
プログラムオフィサー 稲垣 治
- 9 16:45~16:50...まとめ
プログラムディレクター 猿田 享男

※プログラムの内容は予告なく変更される可能性があります。ご了承ください。

文部科学省 橋渡し研究加速ネットワークプログラム —— 平成24年度成果報告会 —— イノベーションをマーケットへ

◆お申し込み方法

下記申込用紙に、ご芳名、ご芳名ふりがな、ご職業、連絡先ご住所 TEL、FAX、E-mail アドレスを明記の上、ファックスにて参加登録事務局へお申し込みください。またホームページからオンラインでお申し込みいただくことも可能です。

URL <http://www.tr.mext.go.jp/>

※E-mail、FAX 又は郵送で申込確認書を送らせていただきますので、ご持参の上ご参加ください。

◆参加費無料(先着 300名様)

定員になり次第締め切らせていただきます。

◆参加登録に関するお問い合わせ

参加登録事務局 (受付時間 10:00~17:00)

TEL.078-261-8141

FAX.078-261-2361

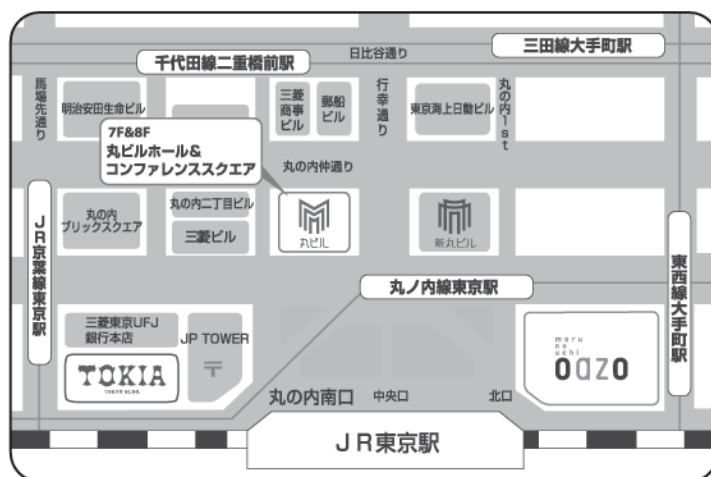
E-mail: tri@bayarea.jp

◆プログラムに関するお問い合わせ

(公財)先端医療振興財団 臨床研究情報センター

TEL.078-306-1015

E-mail: tri.workshop@tri-kobe.org



参加申込書

FAX 送付先 078-261-2361

ふりがな	
ご芳名	
ご所属の カテゴリー	<input type="checkbox"/> 大学(大学病院含む) <input type="checkbox"/> 病院 <input type="checkbox"/> 研究機関 <input type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> 官公庁 <input type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 報道関係
ご所属	[会社・機関]
	[部署]
連絡先 ご住所	<input type="checkbox"/> 勤務先 <input type="checkbox"/> ご自宅 〒 _____
T E L	
F A X	
E-mail アドレス	

※正確にご記入願います

【当財団のプライバシーポリシー】(個人情報について)

当財団では、皆様からお預かりした個人情報は、プライバシー保護に十分に留意し、シンポジウムの目的以外に使用、第三者に提供することはありません。当財団の方針については、<http://www.ibri-kobe.org> をご覧ください。

なお、今後当財団の催しのご案内をさせていただく場合があります。